### 教育・保育 量の見込みと確保策

### 【現状】

	定員(25 年度)	入所状況(25年度)	参考 (弾力的運用)
幼稚園 3~5歳	1 2 7 0	1005 (5月1日)	
保育所 3~5歳	1 0 7 1	1057 (4月1日)	2 9
保育所 0~2歳	7 1 2	693 (4月1日)	6 5
認証保育所等	6 9	7 0	

- ※ ①保育所の入園希望に地域特性がある。交通手段の限られた保護者が自宅、職場の近くまたは駅に近い秋川地区の園を希望する傾向がある。
  - ②1~2歳児について、特に入所困難となるため、あえて0歳児から入所を希望する特性がある。

# 【量の見込み】

	27年度	28年度	29年度	30年度	3 1 年度
1号(教育認定3~5歳)	6 9 4	6 8 0	6 5 3	6 3 6	6 1 8
1号(保育認定可能児童)	2 1 4	2 1 0	202	1 9 6	191
1号( 合 計 )	908	8 9 1	8 5 5	8 3 2	809
2号(保育 3~5歳)	1074	1 0 5 3	1 0 1 1	984	957
3号(保育 0~2歳)	8 2 9	8 0 5	7 9 0	7 7 6	762

※ 1号(保育認定可能児童)については、子ども・子育て支援事業に関するニーズ量で、 <2号認定>(幼稚園)と表記してある数値。2号に認定される資格があるが、教育を 希望する児童数

### 【確保方策】

教育(1号):既存の利用定員でニーズ量を確保できる。

	27年度	28年度	29年度	30年度	3 1 年度
①量の見込み	908	8 9 1	8 5 5	8 3 2	809
②確保策					
1-2	908	8 9 1	8 5 5	8 3 2	809
私学助成	1 2 4 0	1 2 4 0	1 2 4 0	1 2 4 0	1 2 4 0

## 保育(2号):既存の利用定員でニーズ量を確保できる。

	27年度	28年度	29年度	30年度	3 1 年度
①量の見込み	1074	1 0 5 3	1011	984	9 5 7
②確保策	1 0 7 1	1071	1071	1071	1071
1-2	3	0	0	0	0
現状一①	3	-18	-60	-87	-114

保育(3号)

		27年度	28年度	29年度	30年度	3 1 年度
①量の見	見込み	8 2 9	8 0 5	790	776	762
2	保育所	7 1 2	7 1 2	7 1 2	7 1 2	7 1 2
確保策	認定子ども園					
	地域型保育事業					
1)-2		1 1 7	9 3	7 8	6 4	5 0

\*保育(2号・3号): 3号対象について、既存の利用定員でニーズ量が確保できないことから、地域型保育事業等への移行による確保を目指す。